

平成29年度 実践広告スキルアップセミナー

「今こそオーディエンス・ファーストへ
～広告デリバリーとエンゲージメント深化を目指す～」

7月12日（水）・13日（木）

公益社団法人 東京広告協会

ご挨拶

公益社団法人 東京広告協会
業務委員会委員長 望月 渡

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

東京広告協会では、7月12日（水）13日（木）の二日間に渡り「実践広告スキルアップセミナー」を開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

生活者を取り巻くメディア環境のデジタルシフトが進む中、『今こそオーディエンス・ファースト』と題して初日には、刻々と進化するデジタルメディアに影響されるオーディエンスの実態変化の把握と対応の最前線をデータ、マスメディア、広告主それぞれの視点で考えます。

そして2日目には、こうしたオーディエンスの変容に対して果敢な取組みを試みる各界のプロデューサーの皆様のオーディエンス・グリップ術を参考に、広告エンゲージメント深化の為に糸口を考えてまいります。

東京広告協会の特徴であります、広告主/ 媒体社/ 広告業含む各界の会員社等の御協力を賜り実現する本セミナーは、若手広告関係者のみならず、現業に携わるすべての方々に『広告界のイマ』を捉える機会のご提供を目指しております。

会員社の皆様に加え、公益事業として広く一般の方々にも御参加頂くべく、準備を重ねてまいりました。どうぞ御関係の方々にもご案内、お誘い合わせの上、御参加いただきますことを心よりお待ちしております。

平成 29 年 6 月 吉日

敬具

実践広告スキルアップセミナー 実施概要

全体テーマ

「今こそオーディエンス・ファーストへ
～広告デリバリーとエンゲージメント深化を目指す～」

7月12日 テーマ・講師陣（敬称略）

1日目 オーディエンスの変化を知る。 デジタルデータ活用を含めて、各種メディアとオーディエンスの関係性の今後を考える。				
時間	講師名	社名	所属／役職	講演テーマ
13:00～ 13:50	奥 律哉 （アンカーマン）	電通総研	メディアイノベーションラボ統括 責任者 メディアイノベーション 研究部部長	<ガイダンス> オーディエンスの多様化と業界動向
14:00～ 15:00	野田 大樹	（株）電通	MCプランニング局メディアビジ ネス・イノベーション室 企画部長	<データ視点> データの整備・充実化と効果的な使用／テレビ メディアにおけるデジタルとの連携強化へのソ リューション
15:10～ 16:10	小林 桂	（株）集英社	取締役	<メディア事業社視点> 出版ビジネス界におけるデジタル化と今後の展 望
16:20～ 17:20	小出 誠	資生堂ジャパン（株）	コミュニケーション統括部長	<広告主企業視点> 広告主はコミュニケーションのデジタルシフト にどう向き合うか

※時間、講演テーマは予定です。変更になる場合もありますのでご了承下さい。

講師プロフィール

アンカーマン

奥 律哉（おく りつや）..... 電通総研.....メディアイノベーションラボ統括責任者.....メディアイノベーション研究部部長
<プロフィール>

1982年電通入社。テレビスポット局担・業推を経て2000年メディア・マーケティング局マーケティング部長、2007年 同局メディアイノベーション研究部長等、同局次長を経て2010年より現職。主に情報通信関連分野について、ビジネス・オーディエンス・テクノロジー視点から研究開発を行う。総務省「放送を巡る諸課題に関する検討会」構成員。著書多数。

野田 大樹（のだ ひろき）.....（株）電通.....MCプランニング局メディアビジネス・イノベーション室 企画部長
<プロフィール>

マーケティング局でのキャンペーン立案作業を経て、メディア・マーケターとしてメディア・プランニング、メディア・リサーチ、コンテンツ・コミュニケーションの領域に従事。オンオフ統合型のプランニング手法・メディアの次世代価値開発を手掛ける。2016年1月より現職。ARF/ESOMAR WAM(Worldwide Audience Measurement)国際会議における発表、メディア関連の媒体への寄稿、インタビューなど。

小林 桂（こばやし けい）.....（株）集英社.....取締役
<プロフィール>

集英社に入社後、宣伝部、広告部、ブランド事業部などに勤務。2015年に株式会社プロジェクト8を設立、同社代表取締役に就任

小出 誠（こいで まこと）.....資生堂ジャパン（株）.....コミュニケーション統括部長
<プロフィール>

1984年資生堂入社。大阪の販売会社の営業部門を経て、商品開発部。その後、宣伝部にてプリント媒体の出稿、イベントを担当。1994年より経営企画部で企業理念づくり、社内保育所の設置などを担当した後、2003年よりプロフェッショナル事業部でヘアサロンへの業務用品事業および美容室などのサービス事業運営に携わる。2008年より経営企画部に在籍し、本社ビル建て替えとグローバル総本店新設を含む「銀座再開発プロジェクト」と企業サイトの運営を担当。14年4月より現職（15年10月より資生堂ジャパン）。

2 日目 旬なメディアコンテンツを生み出す各界のプロデューサーによる独自のコンテンツ論				
時間	講師名	社名	所属／役職	講演テーマ
13:00～ 13:20	嶋田 三四郎 （アンカーマン）	（株）博報堂 DY メディアパートナーズ	メディア・コンテンツビジネスセンター メディア・コンテンツクリエイティブ1部 部長	＜ガイダンス＞ 刺さるコンテンツで「絆をより深め」、エンゲージメント深化を目指す
13:30～ 14:20	佐久間 宣行	（株）テレビ東京	制作局 プロデューサー	＜テレビ番組コンテンツ視点＞ 受け手と“共犯関係”を作るコンテンツとは？ オーディエンスをわかつツボ
14:30～ 15:20	森田 太	（株）エフエム東京	執行役員 編成局長兼 グランド・ロック代表取締役	＜ラジオ番組コンテンツ視点＞ ラジオ番組、そしてラジオを超えた次世代 オーディエンスグリップ術
15:30～ 16:20	湯下 滋央	ニューヨーク・タイムズ・ジャパン合同会社 （NYT Japan 合同会社）	在日代表兼 販売・メディアセールス部 部長	＜新聞メディアコンテンツ視点＞ The New York Times が若者を引き付ける理由
16:30～ 17:20	前田 裕二	SHOW ROOM(株)	代表取締役社長	＜デジタルコンテンツ視点＞ デジタル界における動画コンテンツの魅力と可能性

※時間、講演テーマは予定です。変更になる場合もありますのでご了承下さい。

講師プロフィール

アンカーマン

嶋田 三四郎（しまだ さんしろう）

（株）博報堂DYメディアパートナーズ メディア・コンテンツビジネスセンター メディア・コンテンツクリエイティブ1部部長

＜プロフィール＞

メディア・コンテンツの特性を活かしたクリエイティビティを軸に、商品・ブランドコンセプト開発、広告キャンペーン開発、CM・グラフィック開発、テレビ・ラジオ等番組プロデュース、メディアPR、WEB・イベントプロデュース等生活者との全ての接点をメディアと捉え、統合コミュニケーションプロデューサー。

佐久間 宣行（さくま のぶゆき） （株）テレビ東京 制作局プロデューサー

＜プロフィール＞

1975 年生まれ、福島県いわき市出身。1999 年 3 月早稲田大学商学部卒業。同年 4 月テレビ東京入社。主にバラエティー番組の演出/プロデューサーを担当。「ゴッドタン」「NEO 決戦バラエティ キングちゃん」「おしゃべりオジサンと怒れる女」「ウレロシリーズ」「ピラメキーン」など多数。

森田 太（もりた ふとし） （株）エフエム東京 執行役員 編成局長 兼 グランド・ロック代表取締役

＜プロフィール＞

早稲田大学卒業後 1992 年 4 月に TOKYO FM 入社。95 年にジャパニーズヒップホップ界の伝説的な草分け番組「ヒップホップナイトフライト」を立ち上げた後、99 年には同局の番組「やまだひさしのラジアンリミテッド」をスタート。第 37 回ギャラクシー賞ラジオ部門優秀賞受賞。「福山雅治の TALKING FM」小林武史氏とのコラボレーションによる「ap bank Radio」、箭内道彦氏のラジオ「風とロック」など数々の話題性のある番組を創出し、2005 年には中高生を中心に 10 代に圧倒的な支持を誇る番組「SCHOOL OF LOCK!」を誕生させる。同番組では第 3 回日本放送文化大賞ラジオ部門でグランプリ受賞。また「SCHOOL OF LOCK!」から派生した 10 代限定の夏フェス『閃光ライオット』『未確認フェスティバル』からは、多くの新人アーティストを輩出。2016 年に 9 月には、TOKYO FM 内にクリエイティブ会社「GRAND LOCK」を設立。ラジオというメディアを用いて全国の若者を扇動する立役者である。

湯下 滋央（ゆした しげお）

ニューヨーク・タイムズ・ジャパン合同会社（NYT Japan 合同会社）在日代表兼販売・メディアセールス部部长

＜プロフィール＞

1995年、米国私立ニューヨーク大学卒業後、20年以上エンターテインメント業界にて各映像の版權ビジネス、コンテンツプロデュース業務やNBC ユニバーサル、BBCなどの有料専門放送局のマネージメントなどの業務を担当。2012年2月より米国新聞社ニューヨーク・タイムズ紙の国際版新聞社である旧インターナショナル・ヘラルド・トリビューン紙の日本オフィス代表兼コマーシャル ディレクターに就任、紙面、デジタルの B to B 販売を始め、広告、イベント業務なども担当。2017年5月よりニューヨーク・タイムズ日本オフィスに新たにメディアセールス部を開設し、ジャパン・コマーシャル・ディレクターに就任し、現行のB to B 販売部も兼務する。

前田 裕二（まえだ ゆうじ） SHOW ROOM(株) 代表取締役社長

＜プロフィール＞

1987年東京生まれ。2010年に早稲田大学政治経済学部を卒業後、外資系投資銀行に入社。ニューヨークに移り、北米の機関投資家を対象とするエクイティセールス業務に従事。その後、2013年5月にDeNAに入社。同年11月に仮想ライブ空間「SHOWROOM」を立ち上げる。2015年8月に当該事業をスピンオフ、SHOWROOM株式会社を設立。同月末にソニー・ミュージックエンタテインメントからの出資を受け、合弁会社化。現在は、SHOWROOM株式会社・代表取締役社長として、SHOWROOM事業を率いる。

参加申込要領

受講対象	東京広告協会会員社の社員の方、非会員社の方、一般の方、学生
期 日	平成29年7月12日(水)・13日(木) (2日間開催)
時 間	両日とも 13:00~17:20
会 場	コートヤード・マリオット銀座東武ホテル 3F「龍田」 (地図下記)
募集人員	1講座150名 (1社から何名ご参加いただいても結構ですが定員になり次第締切)
受 講 料	

	会員社	一般・非会員社	学生
2日通し受講	15,000円	20,000円	10,000円
1日通し受講	8,000円	11,000円	6,000円

申込方法

- ①申込フォームにご記入の上、フォームをメールまたはFAXにてお送り下さい。
メール skillup@tokyo-ad.or.jp FAX [03-3572-5733](tel:03-3572-5733)
※メールの件名は、代表者様1名のお名前をご記入ください。本文は空欄で結構です。
※複数お申し込みの場合はフォームを使用されなくても結構です。
- ②申込を受け付けた後、ご登録メールアドレスに受講証 (PDF)をお送りします。
当日お持ちになり、受付にご提示ください。
- ③請求書を申込時にご記入いただいたご担当者様宛でお送りしますので、請求書送付先を必ず明記してください。
- ④受講者のご変更がありましたら、事前にご連絡ください。

受講料払込

受講証及び請求書をお受け取りになりましたら、前日までに受講料を銀行振込にてお支払い願います。(振込手数料は受講者負担でお願いいたします)

※領収書が必要な方は事前にご連絡ください。

※受講料振込以降のキャンセルは返金いたしませんので、予めご了承ください。

会場地図



コートヤード・マリオット銀座東武ホテル
東京都中央区銀座6-14-10

お問合せ

公益社団法人 東京広告協会 担当 みのゑ 衰輪
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル7F
TEL 03-3569-3566 FAX 03-3572-5733
MAIL skillup@tokyo-ad.or.jp

実践広告スキルアップセミナー 申込フォーム

ご記入の上、メールに添付してお送りいただくか、FAX にてこのままお送りください。
複数人お申し込みの場合はこのフォームを使用されなくても結構です。

メール **skillup@tokyo-ad.or.jp** FAX **03-3572-5733**

※メールの件名には代表者様 1 名のお名前をご記入ください。本文は空欄で結構です。

受講ご希望者

受講ご希望	ご希望番号にチェックをつけてください ☐ 【1】 2日間通し ☐ 【2】 7/12 (1日目) のみ ☐ 【3】 7/13 (2日目) のみ
氏名	
会社名/団体名	
部署・役職	
電話番号	
メール	【必須】受講証をお送りしますので必ずご記入ください

ご担当者・請求書送付先

会社名/団体名	
氏 名	
所属・役職	
住所	〒
電話番号	
メール	
備 考	